

# Go!Go!



# フロンティア

### 《フロンティア合言葉 3つの本気》

1. 本気ですれば大抵のことは出来る
2. 本気ですれば何でも面白い
3. 本気ですれば誰かが助けてくれる

株式会社 富士電機フロンティア  
(富士電機株式会社 特例子会社)

神奈川県川崎市田辺新田1番1号  
電話 044-329-2380 / FAX 044-329-2381  
発行責任者：西村 平和

<http://www.fujielectric.co.jp/frontier/>

## 二十年を振り返り

### 『職業人・社会人としての自立』に強い思いを抱いて

川崎事業所 金田 豊子



設立時に、社員十名・スタッフ四名でスタートした会社が、現在百三十名を超えるまで成長する事が出来ました。二十年を経た今、フロンティアの設立時に一介の女子事務員が、何の知識も経験もなく異動を命ぜられ、「私に出来るの？」と不安に思っていたことを懐かしく思い出します。当初は社員が工場内を走り回りながらギヤーギヤー騒いでいるし、頭から血を流してニコニコしているし、草刈をすれば「終わりました」の報告している社員の足元には草が沢山残っているしまつ。別意味、私自身もギヤーギヤー騒がざるを得ず、当時の上司はきつと頭を抱えていたことと思います。ギヤーギヤーの毎日は、時には辛く苦しく、時には楽しく、それなりに充実した日々で、今もなお継続中です。

フロンティアには、雇用理念が三つあります。その中のひとつに「職業人・社会人として自立する」という理念が掲げられております。これは、当時、立上げに関わった方たちが強い思いを持って作られたもので、この理念を元に社員とスタッフは、ひとりひとりが目標を持って自立に向け「成長を続けています。この二十年間を振り返ると、笑った数・嬉しかった数・泣いた怒った数・悔しかった数、何が一番多かったのか？毎日が喜びと失望の繰り返しで、救えない出来事がたくさんありました。蟻

と友達だった社員は、人とコミュニケーションを取れるようになり、電話を恐れていた社員は外線電話が取れるようになり、自転車に乗れなかった社員は、乗れるようになり、そして何より、自分の仕事に対して誇りと責任を持つて取り組んでいる社員たち。税金で保護されるのではなく、キチンと税金を納める立場で社会を生き抜いている社員に誇りを感じています。これからも社員は、日々、自分の立てた目標達成に向けて取り組んで行き、ひとつひとつ自立に向けて「成長」して行ってくれると確信しております。

最後になりましたが、私に、この仕事を与えて下さった関係者の皆様に改めて、お礼を申し上げます。



川崎フルメンバー

## 二十年前の僕は

川崎事業所 小林 隆雄



二十年前フロンティアに入って、想いだすのは、話し相手がいなく、八時になっても上司の人は会社にこないし、事務所の前で「アリ」と遊んだり、雨や雪が降っても事務所の前でボケッと上司の人が来るのを待っていました。又、現場では、話す人もいない為、休憩時間は外で遊んでいました。高校を卒業して、すぐに仕事だったので、つまらない所だと思っていました。フロンティアとして、二十年前は、旅行、誕生日会などありません。

それが今では、旅行や誕生日会もあるし、たまには、「けんか」もするけれど（すぐなかなおりする）友達も出来、一人の方が良いと思っていたときもあつたが、フロンティアの仲間と、あつちにいったり、こつちにいったりしてる間に一人より仲間と遊んだほうが良いとおもいました。

## 二十周年記念にむけて

川崎事業所 菅原 一幸

僕は、富士電機フロンティアに入って十九年ですが、まずメールグループの仕事をしました。最初の頃は、部署ごとの箱に間違えなく入れるのが難しかったけれど、一つずつ覚えながらやってきました。

その後、清掃グループに入って清掃のやり方を覚え、色々な場所での作業を覚えることで、今の作業の基本が出来たと思っています。

清掃作業の途中では、上村鉄工の仕事に移り、シンナーを「ボロ」に付けて品物を拭く作業を上手く出来る事が出来ました。

夏の暑い日には、山本組さんの所で草刈をしました。その時大事件が起きました。休憩の時、靴を脱いでその場で寝てしまい注意を受け深く反省したこと。

今、入社して思うことは、このような経験が現在の僕の支えで在り、一生の宝です。





# 20周年記念式典

2013.9.14 全事業所総勢155名が横浜に集結しました

## 30周年にむけての誓い

皆さまのご支援のもと、創立20周年を迎えることができました。OBや関係者に参加いただき、総勢155人で横浜マリーンクルーズを楽しみました。当日は好天に恵まれ、招待者の方々に、現在8事業所、社員数131人（うち障がい者90人）の会社に成長できたことを報告し30周年に向けて誓いを新たにスタートしました。（管理 山田）



功労者の皆さんに感謝です



30周年に向けてのスタートです



楽しかった交流ゲーム



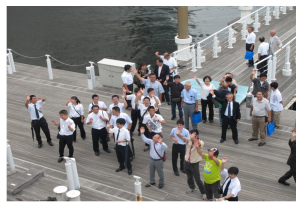
フロンティアに大きな輪が出来ました



各事業所の団結の輪



また会おう！



### 二十周年記念の思い出

吹上事業所 坂之上 里沙

二十周年記念を振り返ってみると楽しかった思い出がたくさんあります。

特に印象に残っていることは、マリーンルージュという豪華客船に乗ったことです。船に乗る前に集合写真を撮ったり、他の事業所の人達とお話したりしました。いよいよとても楽しみにしていたマリーンルージュに乗り、屋上スカイデッキで二十周年記念式典をおこないました。その後、クレストへ移動し、食事をしました。どれもおいしそうな食べ物があったので好きな物を取って食べました。とてもおいしかったです。

それから、カラオケで平原綾香さんの「ジュビター」を歌いました。時間の関係で一番しか歌えなかったけど皆さんの人達がほめてくれたのでうれしかったです。

次に、交流ゲームをし、くじで引いた番号と同じ人を二人探し、お互いに下の名前と趣味を覚え、全員で言えたら、くじを引いた指導員や関係者の方を一人探し、合計五人で集めたら前に出て自分の名前を言い、景品をもらいました。他の事業所の方とお話したり、ゲームしたりすることが、あまりないのでいつかまた、一緒に交流をしたいと思います。







フロンティア社員大活躍

全国障害者スポーツ大会

10月12日～14日 第13回障害者ス

東京事業所

ポーツ大会が東京都にて多摩国体の後開催された。フロンティアからはソフトボールで東京事業所(渡辺君、大崎事業所)上泉君、バレーボールで吹上事業所(遠藤君、陸上中距離で川崎事業所)森君の4名が東京、神奈川、埼玉の代表として出場し良い成果をおさめた。ソフトボールは都立光が丘公園で行われ東京事業所応援隊も横断幕持参で出かけた。初戦から決勝戦までの3日間応援に駆け付けた社員も数名いました。普段とは違うハツラツとした渡辺君のプレーに大きな声援を送っていました。コートは違えど上泉君の神奈川チームにも声援を送ることが出来ました、その結果東京準優勝、神奈川3位でした。バレーボールの遠藤君は準優勝、中距離の森君は自己記録達成と大活躍の大会でした。(渡辺)



新規業務の紹介

吹上事業所

吹上メールセンターで行っています。空き時間利用による部品づくりの一例を紹介いたします。昨年10



月から新規業務でマグネットスイッチの充電部保護カバー(12種類の第一工程のカバー)両面に貼られたキズ防止フィルムを剥がすことと、第二工程のラベル貼り作業で、治具にカバーをセットしピンセットを使って定位置にラベルを貼付ける工程までを行っています。第三、四工程は組立GEでの作業となります。新たな挑戦として4月から限定地域での除草・芝刈り作業をスタートします。(佐藤)

大崎事業所 井上 幸正

今後大崎では活躍の場を各方面にも広げていきます。そこで、手始めに八丁堀に向き、給茶とメールの業務を任せられることになりました。時期は九月から午前中のみです。給茶の経験もない素人同然の私で本当にいいのか疑問に思いましたし、何より一人でやることに不安が一杯でした。メール業務には自信がありましたし、物量も少量だったので問題はありませんでした。給茶業務には苦労しました。水の補給や各種粉の補充、排水処理拭き掃除、特に厄

介だったのが部品交換で、今までプラモデルも製作したことがない私にとってはまるでパズル状態でした。午後大崎に戻り空いている時間で特訓しました。今では後輩にも教えられる様になり自信もついてきました。これからの大崎事業所を引っ張って行くつもりで後輩達にも引き継いで大いに発展させて行きたいです。今はどこにでも行つて力を発揮したいと思えます。



作業体験と工場見学

鈴鹿事業所 生川佑一

10月31日木曜日、フロンティア三重事業所へ行きました。初めは少しだけきちんとしようとしたけど、すぐになれました。最初は工場案内でしたが、予定が少し変わって、三重事業所の仕事体験からしました。最初は「ディスプレイ台取付金組立(ブッシュ)」をやりました。400個くらいと、とにかく数は多かったです。作業はかんたんでした。次にしたのは補強金のチェーン取付け、ネジしめでした。作業は難しくなかったけど、かなり音がうるさかったです。その他にいろいろと仕事をさせていただきました。(さすがに全部は覚えていない・・・)工場見学では自動販売機の組立てるようすを見学しました。コンベア作業だからも

ちろん時間制限があるから忙しそうだと思います。

午前中だけの予定でしたが、午後からも仕事をさせてもらって、一部なれていきました。

今後は出来るなら鈴鹿でこういう仕事をしたいと思えます。



キーワードは「冷静」

川崎事業所 清水 敦史

第十一回神奈川県アピリンピック大会・オフィスアシスタント部門に昨年に引き続き出場しました。昨年は、本番中にミスをしてしまい、自分の実力を発揮することが出来なく、入賞することが出来ませんでした。前回の大会直後に直ぐに「リベンジ」を誓い今年の出場を志願しました。今年、練習日程を自ら考え、大会三カ月前から準備を始めました。今回のキーワードは「冷静」。初めは冷静という意味が解らず戸惑いましたが、自分で練習材料を作ること・練習方法を自分で考えることなど、ひとりで考え実行しました。その中でスタッフと練習課題などを相談しながら、練習を繰り返す中で「自分が良いと感じた方法を見つけ出して行く」というのが、僕の冷静の意味だと感じました。大会を振り返り「自ら考えて行動する」と言うことが、社会人・職業人として成長して

行く過程の中で、大切なことだと感じました。今回の経験を職場の中でも活かして行きながら、次の目標である来年の全国大会優勝に向け、「冷静」ということを忘れずに進んでいきます。

大崎メールセンターに研修に行つて

関西事業所 渡部 清



11月5日～11月8日の間で、大崎事業所に研修をさせていただきました。初日は緊張の連続で、どうしようと思つていましたが、大崎の皆さんが優しく話しかけてくれて少しずつ、なじめるようになりました。仕事内容は、主にメールの集配と仕分け作業です。僕は、大崎のメールの量が関西の何倍もあることに驚きました。仕分け棚もたくさんあって、分らない事ばかりでしたが、メールのメンバーが親切に教えてくれて、仲間の大切さとチームワークの良さを、改めて知ることができました。他には、荷物を届けたら給茶機の見学をさせて頂きました。今回大崎事業所ではわずかな期間ですが皆さんの事を学び、皆さんの友人ができました。このことをいかしてこれから、関西事業所を何処にも負けない事業所にしたいです。



# 私の趣味・特技・好きな事

僕の好きな食べ物は魚料理

東京事業所 佐藤 賢人



僕の、好きな魚料理は、サバの缶詰と鮭のムニエルです。なぜかと言うと、魚は、カルシウムがあるからです。鮭は、骨があつて、焼くとピンク色にこんがつています。他にも、魚類では、烏賊や海老、そしてホタテなどがありますのでホタテと海老と烏賊は、食べると耳が痛くなることになりません。僕は、中学一年生の頃に、宿泊の事前学習の授業中に、体調が悪くなり、先生と一緒に急いで保健室に行つて、母が迎えに来て、お医者さんへ行つて、血液検査をしました。でも、泣かなかつたです。海老料理では、海老のチリソースや、エビフライなどがあるので、家では、食べていません。でも、お菓子では、かっぱえびせんは、アレルギー類は、特にありません。僕は、お魚は家でよく食べていますので、骨がのどにささらないように食べています。



私の好きな事

大崎事業所 荒井 良介

私の好きな事はプロ野球観戦をすることです。特に応援しているチームは読売ジャイアンツです選手の中で好きなのは阿部選手と菅野投手です。それぞれ活躍している姿が格好良いと思つたからです。これからも二人の選手に注目して見たいと思います。その他に好きなのはゲームが大好きです。はまっているゲームは「太鼓の達人」というゲームです。リズムに合わせて太鼓を叩いて得点を稼ぐゲームです。やつて見て面白く思いました。次に好きなものはボウリングをする事です。今までに二ゲームをやつた中で最高得点は二六一点です。更にもつと上を目指したいと思つています。



趣味ドラム・ピアノ

吹上事業所 柳澤 健太

僕は、いろいろな趣味があります。そのひとつが音楽です。ピアノは小学校一年生からドラムは高等部三年生から習い始めました。

ピアノは、トルコ行進曲などたくさん曲を弾けるようになりまし。今は、ハンガリア曲5番を練習中です。最初はなかなか弾けません。練習を重ねていくとちゃんと弾けるようになります。それが僕にとって楽しみです。ピアノは年に一回、発表会があり、僕の練習の成果を発表できることが楽しくあります。ド



ラムは、ピアノとは違っているいろいろなリズムを体で感じながらたきます。音楽を通して、たくさんのお友達もできました。仕事を一生けん命がんばれば、残りの生活の時間も楽しくなると思っています。これからもドラムやピアノを続けて、もつと上手になりたいと思つています。

ゴールデンウィークの小旅行

三重事業所 田川 賢太

私は電車に乗つたり、走行音などを録音するのが好きなので、ゴールデンウィークを利用して父と2人で念願の近鉄の新型観光特急『しまかぜ』（3月21日デビュー）に乗って鳥羽に行きました。1日一本しか運行しないからなのかはわかりませんが、特急券は発売後すぐに完売になると聞いていたので、一ヶ月前の発売時間に合わせ

て駅に行き購入しました。旅行当日、ワクワクしながら四日市駅で待っていると、向こうのほうから『しまかぜ』が見えてきました。自然に顔がにやけてしまいました。そして少しドキドキしながら電車に乗り込みました。座席は右側一列、左側二列になつていてマッサー機能もついているのでとてもゆったりリラックスできました。カーテンは電動で動き読書もできるようにライトもついています。

私は、走行音を録音したり、景色を見て動画を撮つたりしながら鳥羽までの一時間、『しまかぜ』を楽しみました。鳥羽に着いてからは遊覧船に乗り鳥羽湾めぐりをしました。

次の日は父とは別行動で、父は奈良へ私は大阪へ出かけました。鶴橋駅で『しまかぜ』のビデオを撮り、大阪環状線に乗り鉄道博物館へ行きました。一日楽しみ、帰りは大阪難波から特急に乗り、途中の大和八木で父と合流して帰宅しました。

いつかは一人でホテルを利用して旅行に出かけたいと思つています。



## 林顧問退任される

『健康であればいつでも会える』

長い間、富士電機マンとしてお疲れ様でした。また、富士電機フロンティアでは社長として七年の間、事業所間を休みなく巡回してもらい、社員達には気軽に声を掛けていただきました。そして、スタッフの悩みごとにも真剣に耳を傾けてくださり、いつも困った時には助けていただきました。フロンティアも大好き！林傳一さんも大好きです！『健康であればいつでも会える』とおっしゃっていた言葉を胸に刻み、お礼の言葉とさせていただきます。これからは好きな事が存分に出来ますね。たまには、フロンティアにお顔を見せてください。いつでもお待ちしております。



お疲れ様でした。社員一同

(東京 根本)

## 編集後記

今年の漢字大賞に『輪』(わ)が選ばれた東京五輪の誘致や東北楽天の日本一、富士山世界文化遺産登録等「日本中が輪になって歓喜にわいた年」であった。そんな中でフロンティアも20周年を機に8事業所がまとまり大きな輪を作りました。この輪がもっともっと日本中に広がるよう2014年も皆で元気に頑張ろう！(Wa)